

第5学年

書くこと②

自分の考えを明確に表現するため、文章全体の構成の効果を考え書きまとめること

つまずきの実態
～こんな児童の姿が見られませんか？～

自分の考えを明確に伝えるために文章構成を考えているが、効果的ではない。

はじめと終わりの意図していることが異なっている。

わたしは人と防災センターに行つて学んだことを伝えます。
一つ目は、地震のことについて語つてくださった方がいました。地震が起きた直後は家の中がミキサーに回されたようにぐちゃぐちゃになつていました。皿も下に落ち割れてしまつていたそうです。これを生かして防災について四年生に伝えたいと思います。

「一つ目は」と使っているが、「二つ目は」と続きを書くことができない。

実践の概要

単元名 **和の文化について調べよう**
『和の文化を受けつぐー和菓子をさぐる』東京書籍

- 目標 効果的な文章の構成を考え、事柄が明確に伝わるように説明文を書きまとめる。
- 内容
- 「和の文化を受けつぐ」を読み、筆者の考えと和の文化を調べる観点を読み取る。
 - 説明文を書くための構成図を作る。
 - 説明文を書く。
 - 読み合い、校正する。

学習内容の系統と各学年に見られるつまずき

	学習内容 (単元名)	つまずきの実態
第6学年	町の未来をえがこう	資料を正確に読み取っているが、「この資料が本文に述べられている要旨につながるものではない」という判断ができていない。
第5学年	和の文化について調べよう	自分の考えを明確に伝えるために文章構成を考えているが、効果的ではない。
第4学年	わたしたちの生活とロボットについて考えよう	様々な角度から考え、内容を整理して書くことや接続語や指示語、文末表現を効果的に使って書くことができない。
第3学年	要約名人になつてもうどう犬リリーフレットを作ろう	中心となる言葉や文を見つけて要約することができず、長い文を書き写してしまう。
第2学年	どうぶつのひみつをみんなでさぐる	見つけた大事な言葉を使って、順序よく書きまとめたり、不要な言葉を省いたりすることができていない。
第1学年	サラダでげんきおしゃべりレシピをつくろう!	大事な言葉を見つけ、順序に注意して正しく文や文章を書くことが難しい。

単元末の目指す姿

- 文章構成や筆者の書きぶりを手がかりに本文を読み、筆者の意見に迫ろうとするようになる。
- 調べたことを説明文として書く時に、効果的な文章構成や読者を意識した書きぶりができるようになる。

